



アニメテッドラーニングらぼ

高校生と日本語学習者の
アニメテッドラーニング2023

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

アイデアを アニメで伝える 6日間のオンライン ワークショップ



前年度ワークショップのメッセージアニメ
「Better Water, Better Life」



前年度ワークショップのメッセージアニメ
「時をかける水」



前年度ワークショップのメッセージアニメ
「モンスターを助けるには？」

参加無料

テーマは
水

異なる地域・国に住む高校生と日本語学習者が、「水」に関わる現象や社会的課題を考え、「アイデア」をまとめ、アニメで表現、発信するワークショップです。

日程 2023年 11月25日(土)・26日(日)
12月27日(水)・28日(木)
2024年 1月 7日(日)・21日(日)
日本時間 午後5時～午後8時

定員・対象者 20名

- 日本在住の高校生 または 15歳～18歳のひと(国籍、ルーツを問いません)
 - 在外の日本語学習者(中学生から大学生くらいまで)
- このほかのひとでも参加希望なら、事務局へ問い合わせください。



前年度ワークショップのメッセージアニメ
「ゴミ循環」

ワークショップの特徴

- テーマは「水」—身近な水から地球規模の課題へ、視野を広げる
- 実践的な多文化交流—日本語ネイティブの高校生 & 在日・在外の日本語学習者が協働
- アニメ、映像、マンガ、水の各分野の専門家がサポート
くわしくはウェブサイトをご覧ください。

講習内容

- 1日目 オリエンテーション、なかまになる
- 2日目 「水」に関する視点を広げる
- 3日目 アニメで、伝えたいコトを決める
- 4日目 アニメを設計する
- 5日目 アニメの設計図などの発表・講師のアドバイス
- 6日目 アニメの発表・ふりかえり

※3日目以降はチームで活動します。
※本ワークショップの内容等は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

アニメテッドラーニングとは



アニメーション(アニメ)をエンタテインメントの消費コンテンツというだけでなく、チームでアニメをつくり、発表することで学びを深める「学びとコミュニケーションのツール」と位置づけて、「アニメで、アイデアを伝える、発信できる子ども」を育むことを目指しています。アニメテッドラーニングらぼは、アニメテッドラーニングをメソッドとして普及する活動をしています。くわしくはアニメテッドラーニングらぼ ▶▶ <http://alljp.org/>

内容をしりたい、申し込みたい

<http://alljp.org/ws4youth2023>

質問したい info@alljp.org

質問は日本語または英語で書いてください。



お申し込みは
こちらから

ウェブサイトにある
「オンライン申し込みフォーム」で
お申し込みください。

申し込み多数の場合は抽選とします。

※この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報(写真は「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。また、団体広報等のために撮影した写真や映像、および参加者が活動中に制作した著作物は団体のウェブサイトやSNS、刊行物等に掲載することがあります。詳しくは上記ウェブサイトをご確認ください。

主催：一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ
助成：令和5年度子どもゆめ基金子ども体験活動(独立行政法人国立青少年教育振興機構)
協力：アニメテッドラーニングにわくわくしている日本語教師グループ(「AWN」)
特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン
旅するムサビプロジェクト(武蔵野美術大学)